

グリーンレター Green Letter

Green Column グリーンコラム

01 美幌町のカタツムリ

02 サクラソウ科のサカコザクラ

Vol.347
2026/07/01



町田善康 《いつも見る鳥だけど》

Photo 今月の1枚

この鳥をご存じでしょうか？皆さんがよく知るハシボソガラスです。生ごみを荒らし、フンを落とし、時には襲ってくるあの子です。憎たらしいと思う方もいるかもしれませんが、光沢のある羽根で美しい鳥なのです。ゴミの出し方を考えたり、巣に近づかないようにするなど、私達の工夫次第で見方が少し変わるかもしれません。（町田善康）



01 Green Column グリーンコラム

美幌町の カタツムリ

写真・文／町田善康

雨の日に葉の上で見かけるカタツムリ。実は、アサリやサザエなどと同じ「軟体動物」の仲間です。彼らは、大昔に海にいた祖先の巻貝が、陸の上で生きられるように進化した生き物で、その動きはとってもものんびりしています。しかし、この動きの遅さこそが注目すべきポイントで、地域ごとに独自の進化が起こりやすく、日本列島にはなんと 800 種が生息しています。そのため、カタツムリは新種発見の有力な対象と言われるほどです。

これまで、美幌町内では 14 種類の生息が確認されています（森井・町田，2017）。なかでもエゾノミジンマイマイ（写真）は、大きさをわずかに約 1mm という、びっくりするほど小さなカタツムリです。残念ながら私自身はまだ新種は見つけれられていませんが、今でも時間さえあればついカタツムリを探してしまうほど、その魅力に夢中に

なっています。

もし皆さんも、こうした小さなカタツムリに出会いたいと思ったら、ぜひ自然豊かな場所へ出かけてみてください。落ち葉の下や、倒木の樹皮をめくってみると見つけれられるはずです。最後に一つ、大切な注意点があります。カタツムリの殻はヤドカリのように引っ越しできるものではなく、生まれた時から体の一部です。殻の中には大切な内臓が詰まっているため、割れてしまうと生きていけません。見つけたときは、ぜひ優しく見守ってあげてください。

森井悠太，町田善康（2017）美幌町市街地の近郊の陸産貝類相．美幌博物館研究報告，24:1-4

サクラソウ科の サカコザクラ

写真・文／城坂結実



サクラソウと聞くと、つい芝桜やクリンソウのように鮮やかなピンク色の花を思い浮かべてしまうからでしょうか。2025年に美幌町で初めてサカコザクラ（写真）を見つけたときは「本当にサクラソウの仲間なの？」と疑ってしまうほど、地味な外見に驚きました。一見地味ではありますが、しゃがんでじっくり観察していると、小さな白い花がふわっと宙に浮いているようにも感じられ、素朴なかわいらしさに魅せられます。

美幌町のサカコザクラは、昨年、網走川の河川敷を愛犬と散歩していた時に初めて見つけました。広い広い河川敷のうち、なぜか5m×10mの範囲にしか見られず、偶然そこへ連れて行ってくれた愛犬に感謝したほどです。とはいえ、サカコザクラは朝鮮半島、中国東北部、シベリア、ヨーロッパ、北アメリカを原産とする外来植物。国

内では北海道と青森県で確認されており、北海道内では標津町や鶴居村、釧路市、帯広市、幕別町などで報告があります。なぜ美幌町の限られた範囲に生育しているのか、由来は不明ですが、河川敷に敷かれている芝に混じって運ばれた可能性も考えられます。

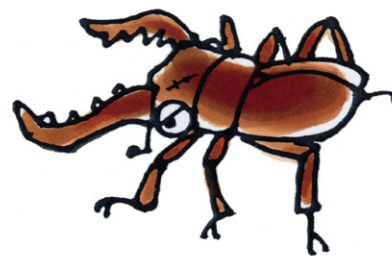
美幌町のサカコザクラについては、美幌博物館研究報告の第33号に詳しく書いています。美幌博物館で無料で配布していますので、ご希望の方はご来館ください。

サカコザクラの生育情報はまだまだ少なく、オホーツク地方では、美幌町での報告しか見つけられていません。オホーツク地方でサカコザクラを見つけた際は、美幌博物館までお知らせください。

Exhibition 展示

特別展「生き物たちの地球」

～11月23日(月)



Event イベント

持ち物等は申込時にご確認ください

夏だ！昆虫グッズ！無料レンタル

7/1(水)～8/30(日) 9:30～17:00

美幌博物館受付・無料

開催期間中の休館日／毎週月曜日(7/20は除く)、7/21、8/12

博物館講座(自然編)「意外と知らないヘビの生活」

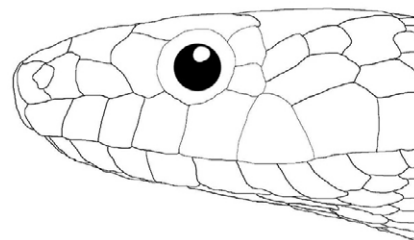
7/4(土) 10:00～11:30

美幌博物館 2階 視聴覚室・無料

講師／三保尚志氏(美幌博物館学芸協力員)

対象／中学生以上(小学生は保護者同伴)

申込み／美幌博物館に電話で申込み。50名で締切。



博物館 道みんの日無料開館

7/17(金) 9:30～17:00

美幌博物館・無料

プチ工房「パラコードのマイ熊鈴」

7/24(金)、25(土) 10:00～12:00、14:00～16:00 自由入室で作品
ができ次第終了

美幌博物館 1階 講座室・400円

講師／八重柏誠(美幌博物館)

対象／どなたでも(小学3年生以下は保護者同伴)

申込み／美幌博物館に電話で申込み。各日50名で締切。



博物館講座(芸術編)「世界にひとつだけの美幌の木を作ろう」

7/25(土) 9:30～11:30

美幌博物館 2階 視聴覚室・無料

講師／伊藤彰規氏(画家)

対象／中学生以上(小学生は保護者同伴)

申込み／美幌博物館に電話で申込み。15名で締切。



送付先の変更、または停止などをご希望の場合

お引越しなどでご住所が変わられた、あるいは送付を止めてほしいなどのご希望がございましたら、美幌博物館までお知らせください。

Tweet つぶやき

野外に出ると、驚くような場面に出くわすことがあります。スマホで動画を撮れるはずなのに、じっと見入って終わってしまいます。去年は、排水溝の中で激高するミンクに出会いました。今年はどんな場面に出くわすやら。YouTuberに向いていないことだけは確かです。(城坂結実)



美幌博物館月刊情報誌 Green Letter

【発行】美幌博物館

【デザイン】城坂結実

【編集】早田真莉子

【お問合せ】美幌博物館

〒092-0002

北海道網走郡美幌町字美禽 253-4

Tel. 0152 (72) 2160

Fax. 0152 (72) 2162

